

1 単元 説明のしかたの工夫を見つけ、話し合おう 「天気を予想する」

2 指導観

- 本学級の子どもたちは、これまで「生き物は円柱形」など、筆者の考えの進め方をとらえ、文章構成や表現に着目しながら要旨をまとめる学習を行ってきた。また、「～からです。」や「～のです。」「～が現在のわたしの考えです。」などの文末表現から、事実と意見の文章の違いに着目することができるようになってきている。また、文章全体においてそれぞれの段落が果たす役割を理解したりしながら、文章の構成をとらえることができる。そこで、事実や考えなどの関係を押さえながら、文章全体の構成を把握し、筆者の主張を捉えることができるようになってこの期に本単元を取り上げる。このことは、自ら読む目的をもち、主体的に読み進める子どもを育てる上からも意義深い。
- 本単元は、天気を予想する過程を、筆者の主張に近づく文章構成で図表やグラフなどを効果的に用いながら分かりやすく説明している。子ども達にとって身近な天気予報の説明から始まる段落構成なので自分の経験と結び付けながら考えることができる。また、事例や理由をあげて理由付けを明確にしている主張を捉えたり、主張に近づいていく本論の順序や説明の効果を捉えたりして、筆者が主張するための表現の工夫を読み取り、説明文を書いたり読んだりする方法についてまとめることができる教材である。
- 本単元の指導にあたっては、説明の工夫や文章構成をもとに筆者の主張を追及する。筆者は「科学的な天気予報を一つの有効な情報として活用しながら、自分でも天気に関する知識をもち、自分で空を見、風を感じることを大切にしたい」という主張を3つの本論をもとに述べている。筆者が主張を述べるために用いた説明の工夫に対する自分の考えを書くことをねらう。
尚、本時指導にあたっては、「グラフや表を用いて書こう」を取り上げ、分かりやすい説明の工夫について学ぶ意欲を高める。そして、「天気を予想する」をもとに表現の工夫を読み取り、まとめることをねらう。その際、筆者の主張が述べられている一文見つけ出すために、結論の中からどの一文を選び出すかに不十分さがあると予想される。そこで、本論①と本論③とのつながりや本論②の効果について考えることで、文章全体の構成を通して筆者の主張をとらえることができるようにする。そして、筆者の主張を伝えるための工夫について自分の考えをまとめさせる。

3 目標

- 自分の考えの根拠を述べる際に「～によって」や「～にて」という表現があることや、事実と考えを示す際の文末表現の違いを理解し、文章構成全体から筆者の主張を読み取ることができる。
- 事実や対比した事例を用いながら主張する文章構成や図表やグラフなどの効果をもとに、「天気予報を活用しながら空を見、風を感じることの大切さ」を述べた主張を読むことができる。
- 明確な理由付けのある説明文の構成に関心をもち、図表やグラフを用いたり、表現の工夫を「天気を予想する」から読んだりして、説明文の説明の工夫をまとめようとする態度を育てる。

4 本単元の学習活動（6時間）

- 1 初発の感想を書き、表現の工夫を読み取るという課題をもち、内容の大体をつかむ。・・・①
- 2 本文を序論・本論・結論に分け、さらに本論①本論②本論③に分ける。・・・①
- 3 それぞれの本論の内容を読み取り、グラフの意図をつかむ。・・・③
- 4 筆者の主張を本論①本論②本論③のそれぞれの叙述を根拠にして読み取り、本論②の効果を考えることで、本論同士の繋がりを捉え、筆者の説明の工夫をつかむ。・・・①（本時）

5 本時 平成30年10月25日(木)第2校時 於5年1組教室

6 主眼

- 本論①本論②本論③と筆者の主張の繋がりなどの文章構成に着目し、筆者が本論②を挙げて説明した理由を話し合う活動を通して、本論②の効果や文章構成を捉え、筆者の主張を読み取ることができるようにする。

7 本時の学習活動(6/6)

段階	学 習 活 動	具体的な手立て※評価									
説明	<p>1 本時学習のめあてをつかみ、本論①本論②本論③は筆者が主張を述べるための繋がりがあることをおさえる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">文章構成に着目しながら、筆者の主張を読み取ろう。</div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%; padding: 5px;"> 【本論①】 的中率が高くなった ・科学技術の進歩と国際的な協力の実現によりの中率が </td> <td style="width: 33%; padding: 5px;"> 【本論②】 突発的・局地的 ・予想するのはかなりむずかしい。 </td> <td style="width: 33%; padding: 5px;"> 【本論③】 ことわざ・空を見、風を感じる ・実際に自分で空を見たり、風を感じたりする。 ・天気に関することわざも有効。 </td> </tr> </table> <p>2 本論①本論②本論③と筆者の主張の繋がりなどの文章構成に着目し、文章構成全体から筆者の主張を読み取る。 〈視点〉本論と主張とのつながりから ・本論①は、天気予報の的中率が上がったことに関して書いてあるので、主張の「科学的な天気予報を有効な情報として活用しながら」につながっている。 ・本論③の「実際に自分で空を見たり、風を感じたりすること」「天気に関することわざ」が主張とつながっている。</p> <p>3 本論②が主張の叙述に出てきていないことを取り上げ、主張でなぜ「活用しながら」と述べてあるのかについて話し合い、本論②の効果について考える。</p>	【本論①】 的中率が高くなった ・科学技術の進歩と国際的な協力の実現によりの中率が	【本論②】 突発的・局地的 ・予想するのはかなりむずかしい。	【本論③】 ことわざ・空を見、風を感じる ・実際に自分で空を見たり、風を感じたりする。 ・天気に関することわざも有効。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 【予習内容】 筆者の主張が述べられた一文に線を引く。 </div> <p>【困難度査定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 序論と結論の部分に主張があると理解してはいてもどの一文が筆者の主張にあたるか読み取ることには、不十分さがあると予想される。 ○ 全文が一目で分かる用紙を使い、本論同士、本論と主張の繋がりを捉えやすくする。 ○ 「天気予報」と「空を見、風を感じること」の良さと弱点を表に整理することで、それぞれの本論の短所と長所を視覚的に分かりやすくとらえさせる。 						
【本論①】 的中率が高くなった ・科学技術の進歩と国際的な協力の実現によりの中率が	【本論②】 突発的・局地的 ・予想するのはかなりむずかしい。	【本論③】 ことわざ・空を見、風を感じる ・実際に自分で空を見たり、風を感じたりする。 ・天気に関することわざも有効。									
理解深化	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;"></th> <th style="width: 40%;">良さ</th> <th style="width: 40%;">弱点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>天気予報</td> <td>本論①(天気予報の的中率が高くなった)</td> <td>本論②(突発的・局地的)</td> </tr> <tr> <td>知識(ことわざ) 空を見、風を感じる</td> <td>本論③(空を見、風を感じる。ことわざ)</td> <td>・いつも当たるわけではない。 ・的中率は低い。</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・「天気予報」にも、「知識をもち、風を感じること」にもそれぞれの弱点がある。 ・弱点があるからこそ、それぞれの良さを使うことが大切である。だから、「活用しながら」と述べたのかもしれない。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 筆者は、「天気予報」と「天気に関する知識を持ち、空を見、風を感じること」の良さを使って、天気を予想することを主張している。 </div>		良さ	弱点	天気予報	本論①(天気予報の的中率が高くなった)	本論②(突発的・局地的)	知識(ことわざ) 空を見、風を感じる	本論③(空を見、風を感じる。ことわざ)	・いつも当たるわけではない。 ・的中率は低い。	<p>○ 「天気予報」と「空を見、風を感じること」の良さと弱点を表に整理することで、それぞれの本論の短所と長所を視覚的に分かりやすくとらえさせる。</p> <p>※ 本論同士のつながりや本論②の効果をとらえ、「天気予報を活用しながら、空を見、風を感じる大切」という主張を読み取ることができる。</p>
	良さ	弱点									
天気予報	本論①(天気予報の的中率が高くなった)	本論②(突発的・局地的)									
知識(ことわざ) 空を見、風を感じる	本論③(空を見、風を感じる。ことわざ)	・いつも当たるわけではない。 ・的中率は低い。									
自己評価	<p>4 筆者の説明の工夫について分かったことを振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・筆者は、天気予報の良さと自分で知識を持ったり風を感じたりすることの良さの両方が大切と言っていることが分かった。 ・本論②で天気予報の弱点が書いてあることで、本論①と本論③の弱点に目を向けることができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本時の筆者の説明の工夫を再度振り返り、自分の考えをまとめさせる。 									